



## 1. マレーシア米山学友会が次世代教育支援

1月12日、マレーシア米山学友会会長の黄麗容さん(2001-04/横浜泉RC)、会計担当の張美玲さん(1996-98/駒ヶ根RC)がペナン中華女子高等学校を訪れ、2つのパソコンセット(CPU+モニター)と2台のモニターを寄贈しました。

IT専門の学級を持つ同校は、授業に使用しているパソコンの老朽化による性能不足で、授業が成り立たない上に、買い替える予算も足りていない、という問題を抱えていました。その現状を耳にした同学友会は、「社会貢献のための次世代教育」の一環として支援を申し出、買い替えが必要なパソコンの一部を寄贈することで、新たな教育環境整備の助けとなりました。



ペナン中国女子高等学校校長(左)へ寄贈

黄麗容会長は、「私たちが米山に支えていただいたことと同様に、私たちも次の世代のために力になることができました」と、その喜びを伝えてくれました。なお、同学友会は、3月5日に年次総会を開催予定です。

## 2. 寄付金速報 — 2023年は緩やかにスタート —

前年同期比

+ 5.8%

普 - 1.5% 特 + 9.8%

1月末までの寄付金は前年同期と比べて5.8%増(普通寄付金:1.5%減、特別寄付金:9.8%増)、約5,900万円の増加となりました。単月寄付はやや伸

び悩んだものの、寄付累計額では2016年度以降で最高額のまま、好調に推移しています。ロータリアンの皆さまに厚く御礼申し上げます。例年1月は、普通寄付金(クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付)の下期分の納入が主となります。引き続き皆さまのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 3. 学友マイ・ストーリー第3弾公開

米山記念奨学会では、公式のYouTubeチャンネルにて、当事業に関する動画を順次更新しています。

今回新たに、京都精華大学の前学長で、京都北RC会員でもある米山学友、ウスビ・サコさ

ん(1992-93/京都北RC)にフォーカスした「学友マイ・ストーリー3」を公開しました。米山奨学生時代のカウンセラーとの思い出や、自身のロータリアンとしての考え、そして現在の活動などについて密着しています。サコさんがインタビューで何を語ったのか、ぜひご覧ください。

引き続きYouTubeを活用し、例会やセミナーなどで、米山奨学事業について皆さまに手軽にお届けできるよう努めてまいります。また、ご希望があれば、動画ファイルをお送りすることも可能です。希望の方は当会の広報担当までご連絡ください。



## 4. 「心も美化する」チャリティー奉仕リレー第3弾



第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」に向けた、関東10地区学友会による“チャリティー奉仕リレー”。

今回は第3弾として1月17日、国際ロータリー第2820地区米山学友会による募金活動および霞ヶ浦総合公園の清掃活動が開催されました。

当日は6人の米山学友、6人の現役奨学生を含む25人が参加。募金活動では、「貧困に苦しむ日本の子どもたちのための教育支援」を呼び掛け、総額67,000円が集まりました。募金活動後は、土浦市内の霞ヶ浦総合公園にて清掃活動を実施。同学友会の清掃活動は、昨年度に続き、2年連続となりました。

広報担当の崔玉芬さん(2007-08/大洗RC)は、「この活動は、環境を美化するだけでなく、私たちの心も美化される、とても気持ちの良い活動です。この日は米山学友の子どもも参加し、ロータリーの奉仕の精神を次世代に伝える素晴らしい機会になりました」と、奉仕リレーの一日を締めくくりました。

## 5. オンラインで高校生と異文化交流

東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が合同で主催する、米山学友・奨学生と高校生の国際交流イベントが、1月15日にオンライン開催されました。

このプロジェクトは、米山学友を中心とした多国籍な会員たちが所属する両クラブだからこそ可能な奉仕活動を実現したい、という思いから、両クラブの合同奉仕活動として2013年から始まった、国際理解のためのワークショップです。今回は、都立成瀬高等学校の生徒との2度目の交流となりました。

参加した6人の生徒に対し、講師役に7人の米山学友と青少年交換来日学生、サポート役のロータリアンが加わり、計21人が参加。英語と日本語を交えながら、グループディスカッションをしました。講師たちの雰囲気づくりにより、語学習得の方法など、生徒からの質問は尽きることなく、「国内に居ながら語学学習ができて嬉しい」、「留学という目標に向けて頑張りたい」

という感想であふれました。

東京米山ロータリーEクラブ2750奉仕プロジェクト委員長を務めるコイララ・アシュマさん(2008-09/東京井の頭RC)は、「オンライン活動に強みを持つ両クラブの力を活かした異文化交流・異文化理解プロジェクトは、高校生たちとの相互理解が一番の目的で、米山奨学生・学友の協力があつてこそです。言葉の壁や偏見、固定観念を取り除くことは、相互理解を促進し、真のDEIの実現に繋がると確信しています」と、述べました。



### 海外米山学友会総会のご案内★

**タイ** 2023年2月25日(土) 18:00~(日本時間) 会場: Royal Thai Naval Institute (オンライン配信検討中) 申込先: warawutjcc@gmail.com

**マレーシア** 2023年3月5日(日) 14:00~(日本時間) 会場: Shioh Kopitiam Bandar Kinrara (オンライン配信予定) 申込先: yoneyama.malaysia@gmail.com